平成26年度市政世論調査結果報告書(抜粋)

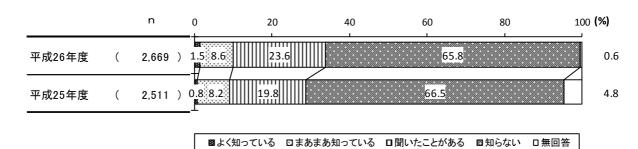
1. 自治基本条例関係について

(1) 「越谷市自治基本条例」の認知

◇『知っている』は約1割

問 10. 越谷市では、参加(※1)と協働(※2)によるまちづくりを推進するため、平成2 1年に「越谷市自治基本条例」を制定しました。このような条例があることを知っていますか。次の中から**1つ**選んでください。

図表 2-1 「越谷市自治基本条例」の認知



※1参加:市政に市民の意見を反映させるため、市民が市政に関わっていくこと。(例:市長のふれ

あいミーティング、市長への手紙、意見公募手続、各種アンケート、各種審議会等への参

加等)

※2協働:自治会をはじめとする地域コミュニティ組織やNPOなどの市民活動団体等と市が、

ともに公共を担う対等なパートナーとしてまちづくりに取り組むこと。

「越谷市自治基本条例」については、「よく知っている」(1.5%)と「まあまあ知っている」 (8.6%)を合わせた『知っている』(10.1%)は約1割となっている。一方、6割半ばが「知らない」(65.8%)と回答している。

前回調査と比較すると、「聞いたことがある」(19.8%) は 3.8 ポイント増加し、一方、「知らない」(66.5%) は 0.7 ポイント減少している。

性別でみると、『知っている』は女性 (8.3%)・男性 (11.5%) による大きな差異はみられない。

性・年齢別でみると、『知っている』は男性 70 歳以上(24.5%)で2割半ば、女性 70 歳以上(14.8%)で1割半ばとやや多くなっている。一方、「知らない」は女性・男性とも 20 歳代(女性 88.4%、男性 82.5%)で8割以上と最も多くなっている。

100 (%) 20 40 80 60 全体 (2,669) 1.5 8.6 65.8 0.6 1,443) 0.8 7.5 67.9 0.6 女性全体 (11) 0.0 9.1 81.8 10歳代 (9.1 0.0 121) 0.0 1111 20歳代 88.4 8.0 (227) 0.0 81.9 0.0 30歳代 (271) 74.9 0.0 40歳代 (216) 1.4 5.6 63.9 0.5 50歳代 (60歳代 295) 1.7 11.9 56.6 1.4 (290) 1.0 13.8 70歳以上 (29.0 1.0 1,124) 2.1 9.4 64.0 0.3 (男性全体 10) 0.0 20.0 80.0 0.0 10歳代 (97) 1.0 13.4 82.5 0.0 20歳代 (154) 0.0 79.2 0.0 30歳代 206) 1.9 3.9 72.3 0.0 (40歳代 150) 2.0 6.0 0.0 50歳代 (232) 2.2 10.3 56.9 0.4 60歳代 (4.1 20.4 46.8 0.7 70歳以上 (269)

図表 2-2 性・年齢別 「越谷市自治基本条例」の認知

■よく知っている □まあまあ知っている □聞いたことがある ◎知らない □無回答

地区別でみると、「知っている」は萩島地区(15.4%)で1割半ばとやや多くなっている。 一方、「知らない」は大相模地区(74.6%)で7割半ばと最も多くなっている。

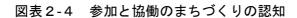
20 60 80 100 (%) 40 65.8 (2,669) 1.5 8.6 23.6 0.6 全体 22.0 277) 0.0 9.4 68.2 桜井地区 (0.4 |||||19.0||||| 新方地区 (121) 3.3 9.9 66.9 8.0 増林地区 51.7 (143) 2.1 12.6 2.1 大袋地区 (367) 2.5 7.6 66.2 0.8 荻島地区 97)1.0 14.4 (1.0 205) 2.0 9.8 出羽地区 (65.9 0.5 303) 1.7 10.9 蒲生地区 (0.3 川柳地区 (58.2 0.0 |||36.4 142) 1.4 7.7 11116.2 大相模地区 (74.6 0.0 大沢地区 189) 1.1 8.5 63.0 0.5 133) 0.8 5.3 北越谷地区 (70.7 0.0 23.0 越ヶ谷地区 356) 0.8 6.5 (69.4 0.3 247) 2.0 6.9 南越谷地区 (24.7 0.4 66.0 ■よく知っている □まあまあ知っている □聞いたことがある ◎知らない □無回答

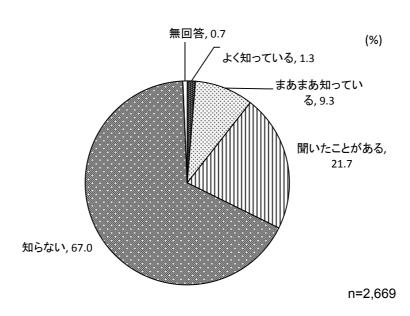
図表 2-3 居住地区別 「越谷市自治基本条例」の認知

(2)参加と協働のまちづくりの認知

◇『参加と協働によるまちづくり推進の認知』は2/3が「知らない」

問 11. 越谷市は、問 10 の条例に基づいて、参加と協働によるまちづくりを推進しています。 そのことを知っていますか。次の中から<u>1つ</u>選んでください。





「参加と協働によるまちづくり」については、「よく知っている」 (1.3%) と「まあまあ知っている」 (9.3%) を合わせた『知っている』 (10.6%) は約1割にとどまっている。一方、「知らない」 (67.0%) は6割半ばとなっている。

性別でみると、『知っている』は女性 (9.0%)・男性 (11.9%) で性別による大きな差異は みられない。

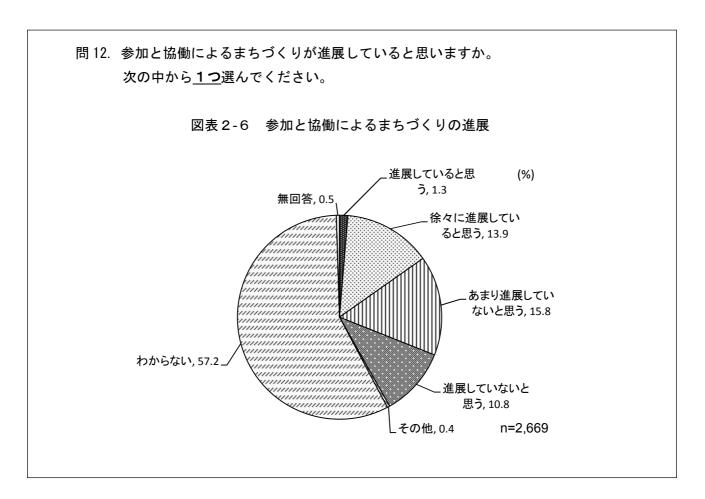
性・年齢別でみると、『知っている』は女性・男性ともに 70 歳以上が最も多く、男性 (25.6%) が女性 (17.2%) より 8.4 ポイント高くなっている。

100 (%) 20 40 60 80 全体 2,669) 1.3 9.3 67.0 0.7 (1,443) 1.0 8.0 ||||||21.8 68.6 女性全体 0.7 11) 0.0 9.1 9.1 0.0 10歳代 (81.8 121) 0.8 9.1 9.1 20歳代 (88.4 0.0 227) 0.0 14.1 83.3 30歳代 0.4 271) 0.0 20.7 0.0 75.3 (40歳代 216) 1.9 6.5 23.1 68.1 0.5 50歳代 (58.3 60歳代 (295) 1.4 12.2 1.4 52.4 70歳以上 (290) 1.7 15.5 1.4 1,124) 1.6 10.3 21.9 65.7 男性全体 (0.4 10) 0.0 0.0 0.0 10歳代 (100.0 0.0 97) ^{1.0} 3.1 81.4 20歳代 (1.0 154) 0.0 30歳代 (||||17.5| 77.3 0.0 5.2 206) 1.5 ||||||20.4 74.8 0.0 40歳代 (50歳代 150) 2.0 7.3 || || || || 22.7 || 68.0 0.0 232) 1.7 9.9 |||||||26.3 60.8 60歳代 (1.3 23.0 25.7 48.3 0.4 70歳以上 (269) 2.6

図表 2-5 性・年齢別 参加と協働のまちづくりの認知

(3)参加と協働のまちづくりの進展

◇『参加と協働のまちづくりの進展』は約1割半ば



「参加と協働によるまちづくり」については、「進展していると思う」(1.3%)と「徐々に進展していると思う」(13.9%)を合わせた『進展』(15.2%)は1割半ばとなっている。一方、「わからない」(57.2%)は6割弱となっている。

性別でみると、『進展』は女性(15.3%)・男性(14.5%)に大きな差異はみられない。

性・年齢別でみると、『進展』は女性 10 歳代 (36.4%)、女性 70 歳以上 (26.5%)、男性 70 才以上 (22.7%) で 2 割以上となっている。

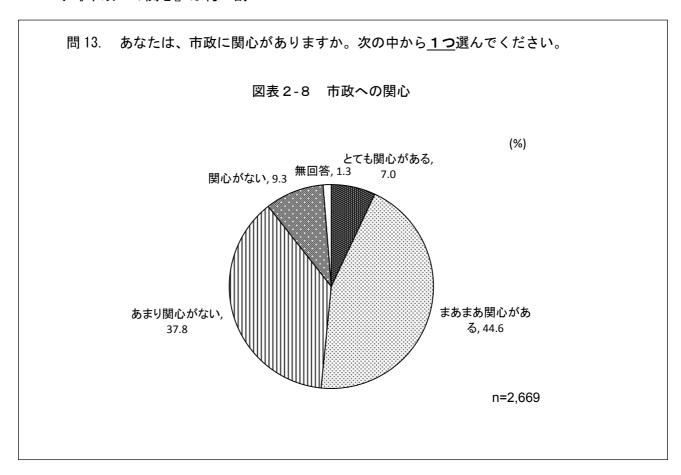
100 (%) 20 40 60 80 10.8 0.4 15.8 全体 2,669) 1.3 13.9 0.5 8.8 0.3 |||14.4 女性全体 (1,443) 1.4 13.9 0.6 10歳代 (11) 0.0 9.1 0.0%0.0% 0.0 36.4 8.3 0.8 20歳代 (121) 0.8 9.1 12.4 0.0 11.0 0.0 30歳代 227) 0.9 6.6 0.9 40歳代 (271) 0.4 11.1 16.6 13.3 0.0′′′′′′′′′′′′′′′′58.7′′′′′ 0.0 50歳代 (216) 0.0 14.4 0.5 9.2 1.0 60歳代 (295) 1.4 14.9 18.6 0.7 70歳以上 (290) 4.1 |9.0l 22.4 1.0 mmmmmmmi. 13.7 0.6 男性全体 (1,124) 1.2 13.3 0.3 17.7 10歳代 (10) 0.0 10.0 0.0 20.0 0.0 97) 0.0 10.3 20歳代 (15.5 1.0 0.0 154) 0.0 9.1 30歳代 (13.6 0.0 20.8 0.0 40歳代 (206) 0.5 8.7 16.5 0.5 16.5 0.0 50歳代 (150) 0.0 13.3 18.7 21.3 0.0 232) 0.4 15.1 9.9 0.4 60歳代 (15.1 0.9 9.7 0.7 70歳以上 (269) 18.6 0.4

図表 2-7 性・年齢別 参加と協働のまちづくりの進展

■進展して □徐々に進展し □あまり進展して □進展してい □その他 □わからない □無回答 いると思う ていると思う いないと思う ないと思う

(4) 市政への関心

◇『市政への関心』は約5割



「市政への関心」については、「とても関心がある」(7.0%)と「まあまあ関心がある」(44.6%)を合わせた『関心がある』(51.6%)は約半数となっている。

一方、「あまり関心がない」(37.8%) と「関心がない」(9.3%) を合わせた『関心がない』(47.1%) は5割弱となっている。

性別でみると、『関心がある』は男性(55.2%)が女性(48.7%)より 6.5 ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、『関心がない』は男性 10 歳代 (80.0%) で 8 割と最も多くなっている。 次いで、女性 10 歳代 (72.8%)、女性 20 歳代 (67.0%)、男性 20 歳代 (62.8%) で 6 割以上 と若い世代で特に多くなっている。

n 100 (%) 0 20 40 60 80 全体 7.0 9.3 (2,669) 1.3 44.6 4.5 女性全体 (1,443) 44.2 8.8 1.4 10歳代 (11) 0.0 27.3 27.3 0.0 20歳代 (121) 0.8 31.4 21.5 0.8 30歳代 (227) 3.1 41.9 9.3 0.0 40歳代 271) 3.0 (40.6 0.0 (216) 3.2 50歳代 6.5 38.0 1.4 60歳代 295) (56.9 0.7 70歳以上 290) (8.6 9.3 47.6 4.8 男性全体 (1,124) 9.6 9.9 0.7 45.6 10歳代 (10) 10.0 40.0 10.0 40.0 0.0 97) 20歳代 (34.0 21.6 0.0 30歳代 (154) 7.1 40.9 11.7 0.6 40歳代 (206) 6.3 42.2 10.7 0.0 50歳代 (150) 10.7 42.0 10.7 0.7 60歳代 (232) 8.6 50.4 5.6 1.3 70歳以上 (269) 16.4 53.9 1.1

■とても関心がある □まあまあ関心がある □あまり関心がない □無回答

図表 2-9 性・年齢別 市政への関心